

— 総括表 —

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

ケアプラザは6連合地区（保土ヶ谷地区・保土ヶ谷南部地区・保土ヶ谷中地区・岩井町原地区・保土ヶ谷東部地区・岩間地区）の広域エリアを担当しています。各地区で課題等がありますが特に高齢化率の上昇、高齢者単身世帯の増加により今以上に地域支援が必要とされている現状の中、地域福祉保健計画の地区別計画の策定や地域との顔の見える関係づくりの推進、関係機関との連携強化を図っていく必要があります。

地域福祉の推進において重要な役割を果たしている地域住民を主体とした話し合いの場やグループ活動等が、地域の中に広がるよう支援し、子育て・障害者・高齢者を地域で支えるコミュニティ及びネットワークの構築を推進します。また横浜型地域包括ケアシステム構築のため、各団体等が地域の資源と課題を共有し、有機的な連携が図れるように支援する必要があります。

今年度の重点的な取組

新規	継続	— 具体的な取組内容 —
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	年1回以上の職員意向調査を兼ねた職員面接を実施する。 年2回以上実施する全体職員会議の中で倫理規定やコンプライアンスの遵守に関する研修を行い、組織全体で安全な業務遂行に取組む。 毎朝のミーティングで個人情報の取り扱い、基本ルールの厳守、健康管理の留意等の注意喚起を継続実施する。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	自主事業、傾聴講座の実施により担い手の発掘を行う。介護予防3Aのプログラムを取り入れた事業又は講座の開催により地域の中でリーダーとなれる人材の育成に努める。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	岩崎サポートネットワークの周知や定期的な開催をすることにより団体間の関係性を深める。 既存のネットワークを活用し各グループ間の協力体制及び情報交換の場を設定し団体間の協力体制を引き続き強化・拡充していく。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	岩崎地域ケアプラザ主催でエリア内の往診専門医及び相談員、地域の診療所、ケアマネジャー、介護事業所、民生委員に呼びかけ、1年に1回程度の頻度で定期的に集まる機会を設け、実際の事例紹介を含め情報交換会を開催し連携強化を図る。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	資源開発に繋がるよう6職種及び区社協、区役所と協働してインフォーマルサービスや地域の見守りネットワークができるように働きかけを行う。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

- ①職員体制・育成は、労働環境を整えるとともに、コンプライアンス遵守の徹底と職員の意識向上を図ることができた。
- ②社会資源の開拓・開発・支援は、事業は実施できていないが、今まで事業にいられていた方等には個別に連絡をとり、状況を確認している。担い手となれそうな方に関しては地域福祉保健計画策定の際に行っているアンケート調査等で発掘を進めている。
- ③地域ケアプラザの場を活かした支援は、岩崎サポートネットワークを通じて、団体間で情報共有を図ることで関係性を深め、活動の拡充や新たな活動の創出につなげていく予定である。
- ④在宅医療・介護連携推進事業は、情報交換会等は開催出来なかったが、地域ケア会議にて近隣の往診医が参加され、アドバイス等を頂いた。また、在宅医療相談室とは、病院紹介依頼の相談など必要時の連携を図った。
- ⑤地域ケア会議は、個別の地域ケア会議から少しずつ課題が出てきている。今後は多職種で情報を共有して地域課題を検討し、地域づくり・資源開発に繋げていく必要がある。

区からのコメント

職員が連携して働くことができる職場づくりが行われています。それぞれの職種が強みを生かしながら、日々の業務に取り組むことができている。

具体的な取組を進めることが難しい状況の中で、既存の関係の維持や今後に向けた準備など、この機会にできることに丁寧に取り組んでいただいています。今だからこその課題に対応できるよう、引き続き、ニーズの把握や支援をお願いします。

在宅医療・介護連携推進事業は、新型コロナウイルス感染症による影響を最も受けていたといえます。そのような中でも、皆様のご尽力のおかげで多職種連携代表者会議を開催できたことは、区全体として大きな成果があったと認識しています。関係機関との連携に関しては、実情にあった仕組みづくりが必要となってくるといいますので、引き続き協力して取り組んでいきたいと考えています。

令和2年度横浜市岩崎地域ケアプラザ事業報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	<p>利用者、住民、地域団体、事業者等に対して公正中立な立場で対応します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 職員が公正・中立でなければならないことを理解している。 個別支援にあたり、サービスが特定事業者に偏らないように配慮します。 利用者本人、家族の意思を尊重していきます。 利用者に事業所一覧を提示する等、複数の選択肢があることを説明します。 	<p>法令遵守を徹底し、サービスの質の向上に努めていきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 毎朝、基本ルール・個人情報の取り扱いの注意喚起を実施します。 チェックリスト(別紙)を用いて定期的に自己点検を実施します。 個人情報の重要性を認識し適切な取得、利用、提供、管理します。 予め予測できる危険については積極的に対処していきます。 事件・事故等が発生した場合、迅速な報告、適切な対応に努めます。
実績	<p>利用者、住民、地域団体、事業者等に対して公正中立な立場で対応しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> 職員の対応状況把握や指導に努めました。 利用者本人、家族の意向・意思を尊重した対応をしました。 事業所の選択に係る相談対応を適切に実施しました。 利用者アンケートの実施と振り返りを行いました。 	<p>法令遵守を徹底し、サービスの質の向上に努めました。</p> <ul style="list-style-type: none"> 毎朝、基本ルール・個人情報の取り扱いの注意喚起を実施しました。 チェックリストによる定期的な自己点検を実施しました。 会議等でコンプライアンスの確認・点検を実施しました。 ヒヤリハット・事故防止の委員会を毎月実施しました。 出勤前の健康チェックにより感染症対策に努めました。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	<p>利用者本人が目標を理解した上で、その達成のために必要なサービスを主体的に利用して、目標の達成に取り組んでいけるような計画を作成し、実行していきます。</p>	<p>利用者の心身の状況、生活環境に応じてご本人が自立した生活が送れるよう、各関係機関と連携を図りながら、適切な計画を作成する。また月4回の会議を実施したり、他事業所と事例検討会を行い処遇困難ケースについての方針を話し合ったり、各ケースの問題点を検討し、質の高いサービスを提供していきます。</p>
職員体制	<p>主任介護支援専門員(管理者兼務:1名):1名<加配分1名増員予定> 保健師職:2名 社会福祉士:2名</p>	<p>主任介護支援専門員(管理者):1名(兼務) 主任介護支援専門員:1名(専従) 介護支援専門員:1名(専従)<1名増員予定></p>
契約者数	<p>要支援1 122名 要支援2 251名</p>	<p>要介護1 8名 要介護2 30名 要介護3 11名 要介護4 6名 要介護5 9名</p>

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標	介護支援専門員や他事業所と綿密な連携をとり、ご利用者様が自立・安定した生活が送れるよう、状態を把握し、身体状況の維持・向上を図ります。個別機能訓練(通所介護対象)では、ご希望者対象にご本人様・ご家族様の要望に沿った目標・プログラムを作成し個別メニューで実施します。		
実施体制	【実施日数】 週7日 【提供時間】 9:00~16:30 【定員】 35名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金・実費負担	●通所介護 1割負担分 要介護1 695円 要介護2 820円 要介護3 951円 要介護4 1081円 要介護5 1212円 サービス提供体制加算 20円 中重度者ケア体制強化加算 49円 ●介護予防・第1号 1割負担分 事業対象者 1755円 要支援1 1755円 要支援2 3693円 サービス提供体制加算 要支援1 78円 要支援2 155円 食費負担 800円 介護職員処遇改善加算 総単位数×4.3% 介護職員特定処遇改善加算 総単位数×1.2%		
職員体制	管理者 1名 生活相談員(介護職員兼務) 5名 看護師 4名 介護職員 8名 運転手 2名 栄養士 1名 調理員 3名		
契約者数等	【延べ利用者数】 8908名 【契約者数】 123名	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和2年度「横浜市岩崎地域ケアプラザ」
収支報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	16,545,191	133,160	16,678,351	16,678,351	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0	0	0	
雑入	0	0	0	20,343	△ 20,343	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	19,729	△ 19,729	
その他			0	614	△ 614	
その他			0	0	0	
収入合計	16,545,191	133,160	16,678,351	16,698,694	△ 20,343	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	10,900,000	0	10,900,000	9,890,545	1,209,455	
本俸	7,473,000		7,473,000	6,379,953	1,093,047	
社会保険料	811,000		811,000	784,667	26,333	
手当計	2,440,000		2,440,000	2,313,081	126,919	
健康診断費	22,000		22,000	66,841	△ 44,841	
勤労者福祉共済掛金	32,000		32,000	27,550	4,450	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	106,000		106,000	112,890	△ 6,890	
その他	16,000		16,000	5,563	10,437	
事務費	1,034,000	0	1,034,000	1,809,989	△ 775,989	
旅費	8,000		8,000	8,695	△ 695	
消耗品費	120,000		120,000	160,758	△ 40,758	
会議備い費	0		0	0	0	
印刷製本費	151,000		151,000	101,607	49,393	
通信費	352,000		352,000	324,192	27,808	
使用料及び賃借料	0	0	0	21,120	△ 21,120	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0	21,120	△ 21,120	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	42,000		42,000	0	42,000	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	60,000		60,000	0	60,000	
職員等研修費	5,000		5,000	10,960	△ 5,960	
振込手数料	52,000		52,000	43,112	8,888	
リース料	88,000		88,000	37,797	50,203	
手数料	0		0	0	0	
地域協力費	0		0	0	0	
その他	156,000		156,000	1,101,748	△ 945,748	
事業費	540,049	0	540,049	21,336	518,713	
運営協議会経費	42,000		42,000	13,696	28,304	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	498,049		498,049	7,640	490,409	
その他	0		0	0	0	
管理費	6,200,000	0	6,200,000	4,517,290	1,682,710	
光熱水費	3,906,000		3,906,000	2,905,921	1,000,079	
清掃費	540,000		540,000	746,604	△ 206,604	
機械整備費	150,000		150,000	115,043	34,957	
設備保全費	775,000	0	775,000	749,722	25,278	
空調衛生設備保守	275,000		275,000	276,412	△ 1,412	
消防設備保守	45,000		45,000	43,798	1,202	
電気設備保守	80,000		80,000	77,669	2,331	
害虫駆除清掃保守	25,000		25,000	21,413	3,587	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	350,000		350,000	330,430	19,570	
共益費	0		0	0	0	
その他	829,000		829,000	0	829,000	
修繕費	474,000	33,160	507,160	390,667	116,493	
公租公課	1,090,000	0	1,090,000	969,054	120,946	
事業所税	0		0	0	0	
消費税	1,090,000		1,090,000	969,054	120,946	
印紙税	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
その他	0	100,000	100,000	105,380	△ 5,380	Wi-Fi整備費
支出合計	20,238,049	133,160	20,371,209	17,504,261	2,866,948	
差引	△ 3,692,858	0	△ 3,692,858	△ 805,567	△ 2,887,291	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	498,049	0	498,049	7,640	490,409	
自主事業 収支	△ 498,049	0	△ 498,049	△ 7,640	△ 490,409	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	19,729	△ 19,729	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	21,120	△ 21,120	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	△ 1,391	1,391	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和2年度「横浜市岩崎地域ケアプラザ」
収支報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部 (単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	40,245,815	0	40,245,815	40,245,815	0	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000	0	154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,795,000	0	5,795,000	5,795,000	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0	0	0	
雑入	0	0	0	5,317	△ 5,317	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	5,244	△ 5,244	
その他			0	73	△ 73	
その他			0	0	0	
収入合計	46,194,815	0	46,194,815	46,200,132	△ 5,317	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	40,486,000	0	40,486,000	34,359,337	6,126,663	
本俸	21,862,000		21,862,000	18,782,045	3,079,955	
社会保険料	5,020,000		5,020,000	4,319,308	700,692	
手当計	12,713,000		12,713,000	10,535,523	2,177,477	
健康診断費	99,000		99,000	60,104	38,896	
勤労者福祉共済掛金	54,000		54,000	44,650	9,350	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	688,000		688,000	601,020	86,980	
その他	50,000		50,000	16,687	33,313	
事務費	2,490,000	0	2,490,000	2,340,457	149,543	
旅費	47,000		47,000	28,885	18,115	
消耗品費	173,000		173,000	77,830	95,170	
会議ठी費	0		0	0	0	
印刷製本費	155,000		155,000	35,346	119,654	
通信費	380,000		380,000	332,665	47,335	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	0		0	0	0	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	110,000		110,000	0	110,000	
職員等研修費	16,000		16,000	27,246	△ 11,246	
振込手数料	91,000		91,000	55,216	35,784	
リース料	615,000		615,000	10,042	604,958	
手数料	0		0	0	0	
地域協力費	0		0	0	0	
その他	903,000		903,000	1,773,227	△ 870,227	
事業費	1,432,815	0	1,432,815	143,744	1,289,071	
協力医	630,000		630,000	0	630,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	333,815		333,815	2,000	331,815	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	135,754	18,246	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	315,000		315,000	5,990	309,010	
その他	0		0	0	0	
管理費	1,660,000	0	1,660,000	1,200,792	459,208	
光熱水費	1,110,000		1,110,000	772,460	337,540	
清掃費	160,000		160,000	198,464	△ 38,464	
機械警備費	30,000		30,000	30,580	△ 580	
設備保全費	214,000	0	214,000	199,288	14,712	
空調衛生設備保守	85,000		85,000	73,476	11,524	
消防設備保守	12,000		12,000	11,642	358	
電気設備保守	21,000		21,000	20,645	355	
害虫駆除清掃保守	6,000		6,000	5,691	309	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	90,000		90,000	87,834	2,166	
共益費	0		0	0	0	
その他	146,000		146,000	0	146,000	
修繕費	126,000		126,000	95,033	30,967	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税	0		0	0	0	
消費税	0		0	0	0	
印紙税	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
支出合計	46,194,815	0	46,194,815	38,139,363	8,055,452	
差引	0	0	0	8,060,769	△ 8,060,769	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	802,815	0	802,815	143,744	659,071	
自主事業 収支	△ 802,815	0	△ 802,815	△ 143,744	△ 659,071	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	5,244	△ 5,244	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	5,244	△ 5,244	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

★指定管理業務・委託業務として実施している介護保険事業のみ、対象です。

令和2年度 地域ケアプラザ収支報告書<介護保険事業分>

施設名:横浜市岩崎地域ケアプラザ

(単位:千円)

	科目	介護予防支援・第1号介護予防支援			居宅介護支援			通所介護・第1号通所介護					
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	20,251	20,663	-412	22,710	10,805	11,905	83,657	83,301	356			0
	その他	0	0	0	570	89	481	7,160	7,526	-366	0	0	0
	事業・負担金収入	0	0	0	0	0	0	7,160	7,126	34			0
	認定調査委託	0	0	0	570	89	481	0	0	0			0
	神奈川県 緊急包括支援 (コロナ)	0	0	0	0	0	0	0	83	-83			0
				0			0			0			0
				0			0			0			0
	その他			0			0		317	-317			0
	収入合計(A)	20,251	20,663	-412	23,280	10,894	12,386	90,817	90,827	-10	0	0	0
支出	人件費	6,057	4,860	1,197	18,750	11,898	6,852	65,680	63,409	2,271			0
	事務費	100	335	-235	1,300	789	511	2,425	3,392	-967			0
	事業費	0	0	0	0	194	-194	7,245	7,763	-518			0
	管理費	100	37	63	1,475	1,423	52	9,108	7,623	1,485			0
	その他	13,529	15,887	-2,358	105	171	-66	5,399	5,551	-152	0	0	0
	利用者負担軽減額	0	0	0	0	0	0	5	0	5			0
	消費税	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0
	介護予防プラン委託料	13,529	15,887	-2,358	0	0	0	0	0	0			0
	積立金支出	0	0	0	0	0	0	790	789	1			0
	本部繰入	0	0	0	0	0	0	4,500	4,450	50			0
			0			0			0			0	
その他	0	0	0	105	171	-66	104	312	-208			0	
	支出合計(B)	19,786	21,119	-1,333	21,630	14,475	7,155	89,857	87,738	2,119	0	0	0
	収支 (A)-(B)	465	-456	921	1,650	-3,581	5,231	960	3,089	-2,129	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和2年度 自主事業報告書

■ 事業

- 1: 地域活動交流事業
- 2: 地域包括支援センター運営事業
- 3: 生活支援体制整備事業
- 4: 共催 (1と2)
- 5: 共催 (1と3)
- 6: 共催 (2と3)
- 7: 共催 (1と2と3)

■ 事業の性質

- 1: 優先的に取り組みが求められる事業
- 2: 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1: 高齢者
- 2: 障害児・者
- 3: 養育者及び乳幼児
- 4: 子ども・青少年
- 5: 地域
- 6: 事業者
- 7: その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	区内7包括主マネ合同ケアマネ連絡会	平成18年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	委託を受けていただいている事業所を始め地域のケアマネジャー対象に研修会を開催し、個々のケアマネジャーのスキルアップを図る。	6: 事業者	7	9月: 介護者への支援(社福合同)、9月・10月: 認知症の方のケアプラン(事例検討会)、11月・12月: 栄養講座、3月・4月: 若年性認知症について、研修を行いました。コロナ禍の為、9月10月、11月12月、3月に2回と、同内容で各2回行っております。	7	206
2	区内7包括主マネ合同主任ケアマネ連絡会	平成29年度	6: 共催(2と3)	1: 優先的に取り組み	区内主任ケアマネジャー対象に生活支援コーディネーターと地域包括ケアシステムについての研修会、グループワークを開催し、主任ケアマネジャーとしてのスキルアップを図る。	6: 事業者	7	10月19日、主に新人の主任ケアマネジャー対象にファンリレーションを担当することが多いためファンリレーションについて少人数でグループワークを交え研修を行いました。	1	15
3	多職種連携会議全体会	平成26年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	地域の医療関係者(医師、歯科医師、薬剤師、看護師、相談員等)、地域の介護事業所(居宅介護支援事業所、訪問介護事業所、訪問看護事業所、通所介護事業所等)多職種の方々との連携強化を図る。	6: 事業者	7	10月22日「意思決定支援(ACP)」について医療関係者(医師、歯科医師、看護師、薬剤師、在宅医療相談室等)、介護事業者とともに講義及びグループワークを通じ連携を深める(詳細は未定)コロナ禍の為開催なし	0	0
4	岩崎地域ケアプラザ民生ケアマネ連絡会	平成18年度	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	担当エリアの民生委員の方と委託先のケアマネジャーに参加頂き、日頃お互いが困っていること等について意見交換とともに連携強化とともに地域包括システムの推進を図る。	6: 事業者	7	各地区民生委員の交代が多くあったこともあり、顔合わせとともに日頃お互い困っていること、より連携をとりたいこと等について意見交換会を年2回、9月、3月に開催予定。コロナ禍の為開催なし	0	0
5	介護予防教室	平成31年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	介護予防の普及・啓発を行い、セルフケアや介護予防グループへの参加を促す目的。	1: 高齢者	5	転倒予防や筋力維持などの運動講座や歯磨き・摂食予防の口腔ケア、栄養状態の改善を図る栄養講座の全回の教室を2地区で開催する。併せて、インフォーマルサービスの紹介も行い、介護予防の普及・啓発をする。 *広報11月号にて栄養士による栄養指導記事を掲載	1	0
6	3Aボランティア養成研修	平成31年度	2: 地域包括支援センター運営事業	2: 発展させるねらい	地域で活動してくれる3Aボランティアの育成	1: 高齢者	5	3A講師による講義や手技指導の講座を1回10月に開催。コロナ禍のため開催なし	0	0
7	ケアプラザ祭り健康ブース	令和元年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	若い世代から高齢者まで幅広い世代に健康づくりの取り組みが行えるように、健康・介護予防に興味関心を持ってもらうため	1: 高齢者	5	ケアプラザ祭り開催時に実施。栄養士による栄養指導を行ったり、インフォーマルサービスの紹介を行うブースを設置する。コロナ禍のため開催なし	0	0
8	自主活動グループ活動支援	令和元年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	自主活動グループのスキルアップやモチベーション維持のため	1: 高齢者		運動グループのさくらコスモスに対し、下肢筋力を向上させる運動を、普段の活動に取り入れることができるよう講座を開催しました。	3	22
9	自主活動グループ立ち上げ支援	令和元年度	2: 地域包括支援センター運営事業	2: 発展させるねらい	保土ヶ谷南部地区に自主活動グループの立ち上げに向けた意識付けをする。	5: 地域		介護予防講座や3A講座を10月から3回実施し、自主活動グループ立ち上げを図る。コロナ禍のため開催なし。	0	0
10	ゆったりサロン(介護者のつどい)	平成18年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	介護者及び介護に関心のある方を対象に、介護者支援・虐待防止・介護負担の軽減を図る。	5: 地域		オープンサロン形式で介護の知識や情報を得ながら、思いを共有する場所の提供と施設見学や癒しなどのイベントの提供。年8回予定。コロナ禍のため開催なし	0	0
11	権利擁護相談会	平成29年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	成年後見制度、金銭管理、遺言や相続など専門的要素が強い相談を身近に地域の方が利用することができる環境を整える。	5: 地域		司法書士・行政書士を招いての個別相談会。年5回予定	2	4
12	出張相談会	平成18年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	地域に出向き、地域の方々の相談を受ける事で身近な相談窓口としてのケアプラザを周知するとともに、保険制度や権利擁護等の普及啓発を行う。	5: 地域		来所が難しい地域住民に対してケアプラザや地域包括支援センターを周知する。あわせて日常生活での困り事の相談を受け、必要な制度資源につなげる。狩場緑風荘/年6回 セルソ ぽっころ茶房/年2回 他依頼があった際に随時コロナ禍のため開催なし	0	0
13	権利擁護事業(セミナー)	令和2年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	高齢者の自己決定支援	1: 高齢者	2	行政書士による、セミナー。エンディングノートも絡めながら、少人数で実施。参加者が知りたいことをその場で講師とのやり取りを行う。3回連続講座。コロナ禍のため開催なし	0	0
14	キャラバンメイト連絡会	平成18年度	7: 共催(1と2と3)	2: 発展させるねらい	認知症理解の普及・啓発及び見守りネットワークの構築。	5: 地域	7	認知症サポーター養成講座の開催に向けての調整や実施。年10回程度。	2	16
15	認知症サポーター養成講座	平成18年度	7: 共催(1と2と3)	2: 発展させるねらい	認知症理解の普及・啓発	5: 地域	7	認知症サポーター養成講座の実施。年4回程度	1	9
16	出張講座	平成18年度	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	介護予防、介護保険制度、権利擁護の普及・啓発、ケアプラザの機能についての周知等	5: 地域	7	* 地域住民対象 * 会場 各自治会町内会館等 * 自治会、町内会、老人クラブ、各種団体等を対象に地域ニーズに応じた講座を実施	5	150
17	ちくちくサロン	平成28年度	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	裁縫を通じた誰でも気軽に集まれる場のきっかけ作りおよび社会貢献(社会参加)	1: 高齢者	5	* 地域住民対象 * 会場 岩崎地域ケアプラザ ボランティアルーム * 年10回、毎月第3水曜日12~15時 オープンサロン形式にて実施 * 年2~3回程度 地域の福祉施設への寄贈及び施設見学を実施 コロナ禍のため開催なし	0	0

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業			1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）	2：福祉保健活動に発展させることを ねらいとした事業			4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）					7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
18	玄米ダンベル体操リターンズ	平成28年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	地域での体操をツールとした集える場の提供 自主的活動の普及・啓発(担い手養成・団体設立)	1：高齢者	5	・地域住民対象 ・会場 太陽の國ほ도가や ・年10回。毎月第3金曜日13時半～15時 コロナ禍のため開催なし	0	0
19	ダウン症の会	平成24年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	ヒップホップダンスを通じたダウン症の子と保護者の集いの場を提供	2：障害児・者	5	・ダウン症の子と保護者対象 ・会場 岩崎地域ケアプラザ 多目的ホール ・年12回程度。毎月第1土曜日10～12時 コロナ禍のため開催なし	0	0
20	こどもランド	平成16年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	親子の居場所作り 参加者同士(親と子)の交流の場を提供	3：養育者及び乳幼児	5	・未就園児の子と保護者対象 ・年22回程度。毎月第2・第3土曜日10～14時 *内容によって区地域子育て支援拠点こころ等と共催にて実施 コロナ禍のため開催なし	0	0
21	リズムあそび	平成23年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	リトミックを通じた発育促進 親子で集える場の提供と世代間交流	3：養育者及び乳幼児	5	・未就園児の子と保護者対象 ・会場 岩崎地域ケアプラザ 多目的ホール ・年9回程度。原則毎月第1水曜日10～11時半 コロナ禍のため開催なし	0	0
22	大人のヨガ教室	平成27年度	5：共催（1と3）	1：優先的に取り組み	リラクソヨガを通じたコミュニティづくり 自主的活動に向けての普及・啓発 ケアプラザの周知	5：地域	1	・地域住民対象 ・会場 帷子町会館 ・年10回程度。毎月第3木曜日10時～11時半 コロナ禍のため開催なし	0	0
23	わくわく体操×とくく講座	平成29年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	岩井町原地区における住民の健康意識の向上を図る 今後も住民主体で継続的に活動していくためのキッカケ作り	1：高齢者	5	・岩井町原地区対象 ・会場 太陽の國ほ도가や ・年2回程度実施予定 コロナ禍のため開催なし	0	0
24	ブラザまつり	平成26年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	こどもから高齢者まですべての年代の方々を対象としたお祭りを実施することで、地域の方々にケアプラザの周知をし、地域住民との顔の見える関係作りを構築することを目的とする。	5：地域	7	・地域住民対象 ・会場 岩崎地域ケアプラザ ・年1回程度実施予定 コロナ禍のため開催なし	0	0
25	福祉教育授業の参加	平成28年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	福祉教育を進めていく中で学齢児から地域福祉の事に興味をもってもらい将来の担い手育成へ繋げていくキッカケ作り	4：子ども・青少年	5	・区内在学の小中学生対象 ・会場 各小中学校 *地域ケアプラザの機能について・地域福祉について・高齢者疑似体験等 学年、世代によってテーマを変えた内容を実施する。 コロナ禍のため開催なし	0	0
26	ほっとフレンズ	平成20年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	① 普段は、学校と家庭の往復になりがちな障がい児に、「新たな出会いの場」「生活経験を拡大できる場」「充実したひと時を過ごせる活動の場」を提供する。 ② 障がい児を抱えた家族のレスパイトを図る。 ③ 障がい理解のある地域のボランティア・学生ボランティアの育成を図る。 ④ 関係諸学校及び団体との協力関係を深め、区内の地域ケアプラザが、障がい児の支援における地域ネットワークの一員となるように継続的に努める。	2：障害児・者	4	・保土ヶ谷区内小学生～高校生の障がい児対象 ・年2回。 *参加者とボランティアがペアになり、おまつりとイベント等を兼ねる内容で実施予定。 コロナ禍のため開催なし	0	0
27	ほ도가や区民まつりの参加	平成20年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	区民が多数来場する「区民まつり」に区内全てのケアプラザの担当職員が参加することで、顔の見える関係づくりを図る。 そして、ケアプラザが地域住民にとって身近で気軽に相談・活動できる施設であることを周知する。 今後の福祉保健活動へとつなげる。	5：地域	5	福祉保健センター1区分を使用し、ケアプラザの周知を行う。 コロナ禍のため開催なし	0	0
28	本陣フレンドシップデーの参加	平成30年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	① 地域住民や地区の役員が多数参加する祭りに参加させていただき、顔の見える関係づくりを行う。 ② 地域ケアプラザが身近で気軽に相談・活動できる施設であることを周知する。 ③ 出張相談を兼ねて総合相談を受けると同時に地域ニーズ把握を目的とする。	5：地域	5	地域ケアプラザ周知ブースの設置 コロナ禍のため開催なし	0	0
29	身体障害者施設「たっちほ도가やにこにこ祭」への参加	平成30年度	5：共催（1と3）	1：優先的に取り組み	① 地域住民や施設関係者が多数来場する地域施設の祭りに参加させていただき、顔の見える関係づくりを行う。 ② 地域ケアプラザが身近で気軽に相談・活動できる施設であることを周知する。 ③ 誰もが担い手になれるという観点から地域にある施設間の連携を深めることを目的とする。	2：障害児・者	5	地域ケアプラザ周知ブースの設置 コロナ禍のため開催なし	0	0
30	岩崎サポートネットワーク	平成26年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	貸室におけるの注意事項等の確認や団体間の交流および協力体制の構築 介護予防の普及・啓発、インフォーマルサービスの周知	7：その他	1	・地域住民、貸室代表者、ケアマネジャー等対象 ・会場 岩崎地域ケアプラザ ・年1回実施予定。 *活動団体紹介および体験会の実施と関係機関等との情報交換会の実施 コロナ禍のため開催なし	0	0
31	瀬戸ケ谷町自治会70周年記念事業の参加	令和2年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	① 地域住民や地区の役員が多数参加する祭りに参加させていただき、顔の見える関係づくりを行う。 ② 地域ケアプラザが身近で気軽に相談・活動できる施設であることを周知する。 ③ 出張相談を兼ねて総合相談を受けると同時に地域ニーズ把握を目的とする。	5：地域	5	地域ケアプラザ周知ブースの設置	1	200
32	健康測定会	令和2年度	6：共催（2と3）	1：優先的に取り組み	握力や咀嚼力、筋肉量などを測定し、数値化して見せることで介護予防の必要性を意識づけ	1：高齢者	5	握力測定、バランス力、俊敏性、咀嚼力、筋肉量の測定 歯科衛生士と栄養士による生活指導の実施	1	7